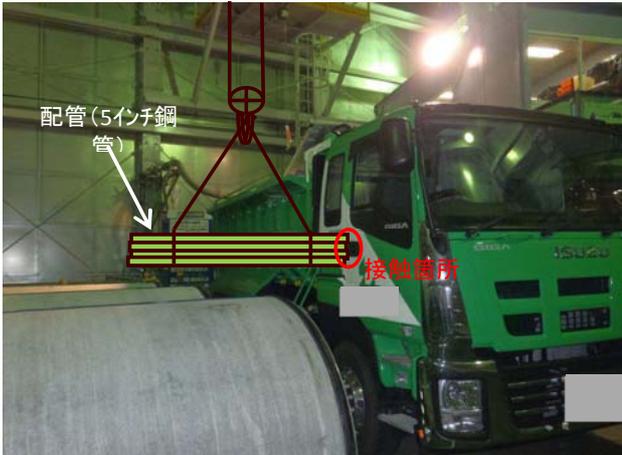


ヒヤリ・ハット報告カード

現場名	■■■■ 工事事務所				作業種類	推進工		
工事名	■■■■ 地先から ■■■■ 地先間 配水本管(800mm)新設工事				事故型	激突		
いつ(発生日時)	平成 23 年 11 月 18 日 17時 30分 頃				起因別	建設用等機械		
どこで(発生場所)	No.3両押し込み立坑							
だれが(関係者)	会社名				報告者			
	当事者職種	年齢	経験年数	性別	(男) ・ 女			
発生状況 (簡単な図を入れて下さい)	ヒヤットしたこと・ハットしたこと							
								
	なにを	天井クレーン4.8tで						
	どうしようとして	排泥配管材(5インチ鋼管)を吊り上げ移動しようとして						
	どうなった	汚泥積込み中のタンク車の運転席側ドアに接触した						
原因 (なにが問題だったか)	吊り荷の配管材(L=2.43m)が荷振れし接触した。							
対策 (こうした, こうする)	<ul style="list-style-type: none"> ・工事車両駐車箇所と接近した場所でクレーン作業を行わない。 ・工事車両が移動してからクレーン作業を行う。 ・介錯ロープを使用し、吊り荷の荷振れ防止を行う。 							
改善案・対策 (JV) (今後こうする)	介錯ロープを使用し、荷振れ防止を徹底する。 汚泥運搬車両と近接してのクレーン作業は行わない。					対策実施日		
						11月18日		
コメント・その他	クレーンOPと介錯人の2人作業で揚重するよう徹底して下さい。(一人作業禁止) また介錯人が不在の場合は、クレーン作業は行なわず、2人揃っての作業として下さい。 最後に介錯人は手介錯を禁止とし、介							
種別要因	(事故型) 墜落転落, 挟まれ巻込まれ, 飛来落下, 転倒, 激突され, 崩壊倒壊, 爆発, 有害物等接触 交通事故, 感電, 火災, 激突 その他 (起因型) 仮設物, 材料, 動力クレーン, 用具, 建築物, 構築物, 木材加工用機械, 環境, 乗り物 その他装置, 危険物・有害物, 荷, 建設用等機械, 動力運搬機, 人力機械工具, その他							
確認印	統括責任者		元方責任者		安全推進者		元請担当者	